

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800045
事業所名	グループホームぴいす

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため地域行事が中止となったり、ホーム行事への地域住民の参加はなくなってしまったが、天候を見ながら散歩や公園でのウォーキングに参加し住民と挨拶を交わしている。星城高校とのサッカーや公園の花壇の花苗植え、福祉をテーマにしたスポーツ競技やゲーム、また焼売や蒸しパンづくりといった料理面まで多方面での交流が継続され地域協働が図られている。以前のように中学校や幼稚園と関わり等を復活したり認知症カフェに参加したりと更に地域資源を活かしていきたいと考えている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2か月ごとに市の担当者、包括職員、家族、入居者の参加を得て対面で開催している。現状報告、活動内容やヒヤリハット、事故報告を行っている。イベントや日常生活風景を映像で映すことで理解が得られ協働関係が深まっている。参加者から感想を聞いたり、参加できない場合は内容を周知できるように議事録を郵送し運営やサービス向上に反映できるよう努めている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市担当者とは何かあれば相談や情報交換、提案できる体制にあり協力関係が築かれている。月1回、介護相談員が訪問し入居者と会話した内容を市へ報告している。包括と連携して経営の認知症カフェには感染が収まったら参加したいと考えている。尾三地区事業者合同で開催された研修にリモートで参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者・家族等意見の反映（外部評価項目：6） 面会は緊急事態宣言下以外は制限していない。家族からの意見や要望は面会時やケアプラン作成時に日常の様子を伝えながら聞き取り、内容を職員間で共有・検討し、サービス向上に努めている。毎月発行の「ベストショット」にイベントの写真やコメントを記載し、家族の安心や情報共有に繋げている。10周年を祝う食事会イベントはコロナ下のため家族の参加を見送り、入居者と職員で行った。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

備考欄

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○								